

令和7年度「東京都環境影響評価審議会」第2回総会 議事録

■日時 令和7年5月19日（月曜日）午前10時00分～午前10時12分

■場所 対面及びオンラインの併用

■出席委員

柳会長、奥第一部会長、宮越第二部会長、荒井委員、飯泉委員、日下委員、玄委員、高橋委員、堤委員、羽染委員、速水委員、廣江委員、水本委員、保高委員、渡部委員

■議事内容

1 答 申

「（仮称）京王重機整備北野工場建替計画」環境影響評価調査計画書

⇒ 調査計画書における選定項目、調査手法等について、【騒音・振動】の項目に係る指摘事項に留意して、調査、予測及び評価すべきことを付した答申文を、全会一致で知事へ答申

2 受理関係

⇒ 別紙受理報告一覧の事業について審議会へ報告

受 理 報 告（５月）

区 分	対 象 事 業 名 称	受 理 年 月 日
1 事 後 調 査 報 告 書	東金町一丁目西地区第一種市街地再開発事業（工事の施行中その１）	令和７年３月２４日
	大日本印刷市谷工場整備事業（Ⅲ期工事の施行中その３）	令和７年３月２５日
	臨海部幹線道路建設事業及び臨海部開発土地区画整理事業（工事の完了後）	令和７年３月２５日
	浜松町駅西口周辺開発計画（工事の施行中その８）	令和７年３月２６日
	東京港 国際海上コンテナターミナル整備事業（Ｙ３）（工事の施行中その１）	令和７年３月２６日
	西品川一丁目地区再開発計画（工事の完了後その２）	令和７年４月１１日
2 完 了 届	赤羽台団地建替事業	令和７年３月２５日

令和 7 年度
「東京都環境影響評価審議会」
第 2 回総会
速 記 録

令和 7 年 5 月 19 日（月）
対面及びオンライン併用

(午前10時00分 開会)

○石井アセスメント担当課長 それでは、定刻になりましたので、始めさせていただきます。

本日は、東京都環境影響評価審議会総会に御出席いただきありがとうございます。

本日の委員の出席状況について、事務局から御報告申し上げます。現在、委員21名のうち14名¹の御出席をいただいております。定足数を満たしております。

それでは、これより、令和7年度第2回総会の開催をお願いいたします。

○柳会長 それでは、会議に入ります前に、本日は傍聴を希望する方がいます。

なお、本会議の傍聴は、ウェブ上での傍聴のみとなっております。

それでは、傍聴人の方を入場させてください。

(傍聴人入室)

○石井アセスメント担当課長 傍聴人の方が入場されました。

傍聴人の皆様にお知らせします。本日の審議会の資料については、環境局のホームページに掲載しておりますので、必要に応じてダウンロードして御覧ください。

それでは、会長、お願いいたします。

○柳会長 ただいまから、令和7年度東京都環境影響評価審議会第2回総会を開催いたします。

本日の会議は、次第にありますように、答申1件、受理報告を受けることといたします。

それでは、次第1の「(仮称)京王重機整備北野工場建替計画」環境影響評価調査計画書の答申に係る審議を行います。

この案件は第一部会で審議していただきましたので、その結果について、第一部会長の奥委員から報告を受けることといたします。

奥委員、どうぞよろしくお願いいたします。

○奥委員 分かりました。

それでは、資料1を御覧ください。

初めに、部会で取りまとめました答申案文について、事務局から朗読してください。

○石井アセスメント担当課長 それでは、朗読いたします。

令和7年5月19日

東京都環境影響評価審議会

¹ 途中1名出席し、15名となった

会長 柳 憲一郎 殿

東京都環境影響評価審議会

第一部会長 奥 真美

「（仮称）京王重機整備北野工場建替計画」に係る環境影響評価調査計画書についてこのことについて、当部会において調査、審議した結果は別紙のとおりです。

「（仮称）京王重機整備北野工場建替計画」に係る環境影響評価調査計画書について

第1 審議経過

本審議会では、令和7年3月11日に「（仮称）京王重機整備北野工場建替計画」に係る環境影響評価調査計画書（以下「調査計画書」という。）について諮問されて以降、部会における審議を行い、周知地域市長の意見を勘案して、その内容について検討した。

その審議経過は付表のとおりである。

第2 審議結果

環境影響評価の項目及び調査等の手法を選定するに当たっては、条例第47条第1項の規定に基づき、調査計画書に係る周知地域市長の意見を勘案するとともに、次に指摘する事項について留意すること。

【騒音・振動】

建設機械の稼働に伴う建設作業騒音・振動について、予測の対象時点を建設機械の稼働による影響が最大となる時点としているが、本事業では段階的に建替えを行う計画であり、施工場所や工種が異なること、また、住宅や福祉施設が近隣に存在している地点もあることから、各段階における環境への影響が最大となる時点を適切に把握し、必要な時点及び地点において予測・評価すること。

第3 その他

調査等の手法について、事業計画の具体化に伴い変更等が生じた場合には、環境影響評価書案において対応すること。

付表については御覧のとおりです。

以上となります。

○奥委員 それでは、審議の経過について御報告いたします。

本調査計画書は、令和7年3月11日に当審議会に諮問され、第一部会に付託されました。

本事業は、東京都八王子市長沼町に位置する京王重機整備北野工場において、既存工場及び同一敷地内にある子会社の工場を解体し、京王重機整備のみの工場棟建設、工場再編

を行うものです。

計画建築物の主な用途は、工場、事務所及び倉庫。

業務内容は、鉄道車両の整備、保守、改造工事です。

敷地面積は、約 1 万 9750㎡。

計画建築物の延べ床面積の合計が約 1 万 2300㎡となっております。

対象事業の種類は、工場の設置でございます。

次に、答申案の内容について御説明いたします。

【騒音・振動】の意見ですが、本事業は段階的に建替えを行い、既存建物の解体から新築工事の完了まで約 5 年間にわたる事業計画となっています。

調査計画書において建設機械の稼働に伴う騒音・振動の予測の対象時点は、建設機械の稼働による影響が最大となる時点としていますが、工事の段階ごとに影響が出る地点などが異なることが考えられます。このため、全期間で影響が最大となる時点だけではなく、近接する住宅や福祉施設に影響を与える時点においても適切に予測評価を行う必要があります。

以上より、各段階における環境への影響が最大となる時点を適切に把握し、必要な時点及び地点において予測評価することを求めることといたしました。

以上で私からの報告を終わります。

○柳会長 ありがとうございます。

それでは、ただいまの報告について何か御意見等がございますでしょうか。

発言される際には、最初にお名前をお願いいたします。

いかがでしょうか。よろしいですか。

(無し)

○柳会長 特に御発言がないようですので、ただいまの報告をもちまして、審議会の答申としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

ありがとうございます。それでは、そのようにさせていただきます。

答申書を読み上げてください。

○石井アセスメント担当課長 それでは、答申書を読み上げます。

7 東環審第 7 号

令和 7 年 5 月 19 日

東京都都知事 殿

東京都環境影響評価審議会

会長 柳 憲一郎

「（仮称）京王重機整備北野工場建替計画」環境影響評価調査計画書の答申について
令和7年3月11日付6環総政第607号（諮問第561号）で諮問があった、このことについて、審議会の意見は別紙のとおりです。

別紙につきましては、先ほど朗読いたしました案文と同じでございます。

○柳会長 ただいま朗読しましたとおり、知事に答申することにいたします。

それでは、続いて受理関係について事務局から報告をお願いいたします。

○石井アセスメント担当課長 それでは、受理関係について事務局から御報告いたします。

お手元の資料2を御覧ください。

5月の受理報告は、事後調査報告書6件、完了届1件を受理しております。

区分、対象事業名称及び受理年月日につきましては、資料を御確認ください。

4月の受理報告に係る助言事項の事業者回答はございませんでした。

5月の受理報告に係る助言事項等もございませんでした。

報告は以上となります。

○柳会長 受理報告については以上で終わります。

そのほかに何かございますでしょうか。

（無し）

○柳会長 特にないようですので、これをもちまして本日の審議会を終わりたいと思います。

皆様、どうもありがとうございました。

それでは、傍聴人の方は、退出ボタンを押して退室をお願いいたします。

（傍聴人退室）

（午前10時12分 閉会）